

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 643 号	氏名	吉澤 祐
学位審査委員		主 査	村田 比呂司
		副 査	池田 通
		副 査	渡邊 郁哉
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、魚コラーゲンペプチド（FCP）の石灰化促進作用を証明するため、直接培養骨芽細胞への影響を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 培養骨芽細胞への FCP の至適濃度は、アルカリフォスファターゼ活性の上昇を指標に決定した。培養骨芽細胞への FCP 影響については、細胞増殖、骨分化関連遺伝子の発現、骨分化関連タンパク質発現によって証明しており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 至適濃度の FCP 添加群において、骨芽細胞の石灰化能が促進されることを RT-PCR、ウェスタンブロット解析、形態的観察によって実証することができた。今後、FCP のさらなる石灰化促進機構の解明と共に骨欠損部への応用に関しても期待できる。</p>			
<p>以上のように本論文は生物学的石灰化機構の研究に貢献するところが大きく、審査員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			